



ロータリー
変化をもたらす

帯広西ロータリークラブ 第2214回例会 2018.2.19 会報



■RI第2500地区テーマ■

今こそ行動を！
一クラブが元気になるために
地区が元気であるために
そして 私たちの未来のために



■クラブ・テーマ■

積極的に奉仕し、成長しよう

帯広5ロータリークラブ・芽室ロータリークラブ・音更ロータリークラブ 合同例会

帯広RC 第3563回例会
帯広東RC 第1601回例会

帯広北RC 第2889回例会
帯広南RC 第1215回例会
音更RC 第1151回例会

帯広西RC 第2214回例会
芽室RC 第2747回例会

総合司会 帯広南RC 岩原道直 SAA
点鐘 帯広南RC 出村行敬 会長
開会宣言 帯広南RC 岩原道直 SAA
ロータリーソング 「奉仕の理想」
講師入場 先導 帯広南RC 佐藤 副会長
ゲスト紹介 帯広南RC 出村 会長
株式会社ムーミン物語 事業推進役 大林 久人 様

会長挨拶 帯広南RC 出村行敬 会長

本日は7つのロータリークラブ合同例会にこの様に沢山の方にご出席いただき誠にありがとうございます。この様に合同例会が開催されましたことを改めて御礼申し上げます。



さて、私たちがこうしてロータリー活動ができるのも周りの人たちに助けられ、教えていただいているからだと思います。

そこでこの日のために講師として大林久人様においでいただいております。大林様は広告・宣伝・マーケティング・新規プロジェクトなど専門分野で多彩な才能を発揮していらっしゃる方でございます。我々の仕事にも大いに参考にできるものがあると思います。是非、この後の講話を楽しみにしていただければと思います。大林様、後ほどよろしくお願ひ致します。

さて、私たちは今、毎日ピョンチャンオリンピックで賑わっております。昨日の小平奈緒選手と先日の羽生選手の金メダルは見ているほうが、胸がドキドキして素晴らしかったなと思います。応援のし甲斐もありましたし、どのメダルを取った選手たちも皆さん周りの人達そして応援してくれた人達のお蔭ですと感謝の言葉を言っておりました。同じ人としてつながりを感じ、温かい気持ち伝わってきます。私たちもその人とのつながりを大事にしていきたいなと思います。

そして、今月は平和と紛争予防、紛争解決月間になって

おります。オリンピックは当然世界の平和に一役かっておりますが、北朝鮮の問題も含めてそれぞれの国同士が仲良くやっていければ、平和な世界を築けるものだと思っております。そこで国同士の平和に一役でも二役でもかっているのが私たちのこの国際ロータリークラブではないかと思っております。ロータリーの目的の一つに奉仕の理念を持ち、慈愛の精神を育みましようと思っております。その理念に基づき行動することが何より大事な事と感じております。そういう意味ではこの本日の7つのクラブが一緒になっての合同例会は大変有意義な例会ではないかと思っております。

これまでの沢山の先輩の努力により7クラブが一緒になったのが2004年(平成16年)ですから、今ではそれから14年になります。その時の会員数は451名で、現在は7クラブで410名であります。約1割の会員が減少しております。少子高齢化の流れとはいえ、会員増強はまさに国際ロータリーの永遠のテーマでもあります。会員増強も大事なテーマですが、これを機会に皆さんとともにロータリーの素晴らしさと価値のある活動を真摯に伝えてくることが、私達の責任だと思います。

これからも7つのロータリークラブが一つになり、大きな力を発揮し反映することをご祈念いたしまして簡単ではございますが、会長挨拶にかえさせていただきます。

会務報告 帯広南RC 阿部公夫 幹事

- ①・帯広西RC、2月15日(木)の例会は2月19日の繰下げ例会と致します。
- ・帯広北RC、2月16日(金)の例会は2月19日の繰下げ例会と致します。
- ・帯広東RC、2月20日(火)の例会は2月19日の繰上げ例会と致します。



会長 石原 英樹
幹事 萱場 誠一

副会長 佐々木嘉晃
副会長 小谷 典之

会場監督理事 立崎 貴之
プログラム委員理事 北川 勝啓

発行：広報委員会
委員長 柳沢 一元 (副)河西 智子



例会日/木曜日 12時30分~13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

・帯広RC、2月21日（水）の例会は2月19日の繰上げ例会と致します。

- ②帯広西RC、創立記念夜間例会開催のご案内
日 時 2月22日（木）午後6時30分
場 所 北海道ホテル
- ③帯広北RC、創立記念夜間例会開催のご案内
日 時 2月23日（金）午後6時30分
場 所 ホテル日航ノースランド帯広
- ④第6分区IM（都市連合会）開催のご案内

日 時 平成30年3月24日（土）午後1時30分
（受付:1時より）
〈懇親会〉午後5時45分～午後7時15分
場 所 ホテル日航ノースランド帯広
・基調講演14:00～15:00
RI第2500地区ロータリー財団監査委員長
小船井修一PG
・特別講演15:10～17:00
スピードスケート選手による講演

◆プログラム

【講師経歴紹介】

帯広南RC 国際奉仕委員会
帯広南RC 谷藤正則 理事

皆さんこんにちは。帯広南RC担当理事の谷藤でございます。本日はよろしくお願ひ致します。それでは講師の経歴をご紹介させていただきます。

大林久人様、出身は兵庫県神戸市、一貫して広告宣伝、広報、イベントなどマーケティングに関わる業務に従事また新規プロジェクトの立ち上げ、推進においても多くの実績を持たれております。制作会社を経て1994年東映株式会社企業推進部チーフプロデューサー、企業のプロモーションやテーマパーク、博覧会でのイベント企画、制作、視写コンテンツなどを活用したイベント、美術展の企画など様々なプロジェクトのチーフプロデューサーとして勤務され、2000年株式会社USJ運営本部エンターテイメント部開業メンバーとしてユニバーサルスタジオジャパンで計画に推進されクリスマスやハロウィンなどのシーズナルイベントの責任者として勤務、クライシス発生時には運営面の危機管理を兼務し、監督官庁と危機管理プログラムの構築、コンプライアンス研修の作成実施、業務プロセスの再構築など安心安全の文化の基礎を作られました。

2007年(株)井上パブリックリレーションズ戦略企画室シニアマネージャーコンサルタントとして国公立大学、飲食チェーン、食品加工など幅広い業界のプロモーション、危機管理など総合的なPRコンサルテーションを行い、テーマパークを中心とするアミューズメント施設の運営に関する危機コンサルタントとしても活躍されました。

そして2013年(株)ハンデュージャパン広報部長兼営業企画部長、開業メンバーとしてイベントの開発、サービスの向上に努められました。

2016年現職であります(株)ムーミン物語事業推進役として現在ご活躍されております。本日の演題は『メッツァの概要と地方創生に向けた姿勢』という事になります。それでは大変お待たせいたしました、大林久人様よろしくお願ひ致します。



演題：『メッツァの概要と地方創生に向けた姿勢』

株式会社ムーミン物語 事業推進役 大林 久人 様



改めましてムーミン物語の大林でございます。宜しくお願ひ致します。

本日は合同例会にお招きいただき大変喜ばしく思っております。

私ども、今日これからご紹介させていただくメッツァビレッジというプロジェクト、埼玉県飯能市で計画しております。なかなか飯能市といってもご存じない方が多いと思いますが、従来のテーマパークの取り組みとは少し違う、地方創成という看板も背負った形でのプロジェクトとなっておりますので、是非お聞かせいただければと思います。では早速始めさせていただきます。

まず、最初にメッツァの概要をPRムービーでご覧いただきます。メッツァというのはフィンランド語で森という意味でございます。

それではメッツァの概要の方を簡単に説明させていただきます。埼玉県飯能市の宮沢湖でございます。この宮沢湖は貯水湖でございます、盆地の中に湖があるというイメージです。開発面積は東京ドーム約7.7個分、総事業費が150億円、開業時期につきましてはメッツァビレッジというところが今

年の11月オープンになります。ムーミンバレーパークが来年の春オープンを予定しております。年間入場者数、双方の施設で年間100万人を計画しております。ターゲットにつきましては、小さなお子様がおられるご家族をボリュームターゲットとして設定しております。コアターゲットが社会人で未婚で女性29歳～39歳。実際私たちがこの調査を進めてまいりますと20代～50代前半という結果が今得られております。従業員数、アルバイト・パート含めて最初800名というふうを考えております。交通につきましては皆さんあまり土地勘がないと思いますが、一番わかりやすいと思われる東京の池袋から西武池袋線で特急に乗っていただいて飯能という駅まで約40～45分、そこからバスで15分。うまくいけばジャスト1時間で施設まで来ていただけるという様な立地となっております。

それではこのメッツァという施設はどのようなコンセプトでお客様を迎え入れようとしているのかというのもムービーで見ていただければと思います。メッツァでは効率的な心の豊かさに発見していただけるよう6つの体験価値をご用意します。

ムービー要約

- いつもと違う答えの挑戦とや困難を乗り越え達成する喜びを知る 挑戦

- 自らの手でものを作り工夫する楽しさをほしがる 想像
- 家族や仲間と協力し助け合う 又、喜びや感動を分かち合う 共有
- 心と体を解き放ちリラックスする 自由になる ありのままの自分になる 開放
- 良く観察しいろんな答えをさがす 先入観を持たず問いかけてみる 探究
- 自由に空想を膨らませる アイディアを無限に広げてみる 創造

今私、改めて思いましたけれど、自然豊かなところで暮らしていらっしゃる皆様にはあまり刺さらない内容だったのではないかなと思いますけれど、私どもターゲットを施設から90分圏内とみております。だいたい50kmで線を引きますと東京ディズニーランドですとか首都圏全部をカバーできる。そして90分圏内に広めると西へ広がりまして横浜をはるかに超えて広く住宅街をカバーできるというところをコアなターゲットとしております。都会の人たちはこういうのを皆さん望んでいらっしゃるんですね。

ではもう一度地図でご説明させていただきます。県道沿いに1100台の駐車場を予定しております。そして駐車場の中ほどから湖に向けて1本の道が通っております。こちらがお客様の導線になります。そこを下りますと右側にレストランマーケット、左側には体験施設などをご用意しております。その奥の部分がメッツァビレッジとなり、こちらは公園施設を兼ね備えた無料で楽しんでいただけるエリアとなっております。そして左がムーミンバレーパークでこちらは有料の施設となっております。

それではムービーでも出てきましたが改めて図で説明させていただきます。マーケット塔では地域の特産物の他に北欧の生活雑貨などをご用意して皆さんに楽しんでいただこうと思っております。そして飯能市と申しますと実はうどん、小麦の出荷量全国第2位なんです。万年2位の埼玉県。あと飯能野菜というのが地域では愛されておまして、それぞれの野菜の味がとても楽しめる野菜です。それ以外にベリーであったりとかお隣の日高市という所では栗であったりとか以外においしいものが沢山あるというエリアです。そういうものも置いていこうと考えております。レストラン棟では軽食から夜のディナーまで幅広くご用意しようと思っております。暖かな日はサンドイッチとコーヒーで湖畔で休んでいただいたり、夜は家族で食事を楽しんでいただいたり出来るだけ幅広いニーズにお応えできるレストラン棟を目指しております。

次にそのまま進んでいただき坂を下りていただくとイベント催事スペースがございます。飯能市というのは都市に近く自然が豊かであるというので、今さまざまなアーティストの方々が移住されてきています。そのアーティストの方たちと連携いたしまして展示即売会であったり、地域のグループのパーティーであったり、そういう様々なイベントをこちらでは開催していきたいと思っております。

その奥には今はまだ名前はお伝えできませんが、ショップでヨーロッパブランドのお店に入ってもらおう予定です。メッツァビレッジのオープンが11月ですので、ヨーロッパのさまざまな国で見られるクリスマスマーケットをこのイベント広場でスタートさせていただこうと考えております。

また、時間貸しのポート屋さんを展開します。今、時間貸しのポートというのは白鳥であったり、プラスチックのポートであったりというものを想像される方もいらっしゃるかもしれませんが、ここでは木製のポート・カヌーをご用意しようと思っております。これ以外にこのエリアではワークショップであったり木

工の建屋も建てるつもりです。

価格はまだ決めておりませんが、飯能市というのは杉の木の名産でありまして、江戸時代街ができていくときには多くの木材をこの飯能から出していたという事で、地域では自慢の種なのですが、今は大分衰退しております。そこでその杉の木を使って15~20万でカヌーのキットを販売させていただきます。それを私どもの所に通っていただいて自身で作っていただいて宮沢湖に浮かべて楽しんでいただく、時間をかけて楽しんでいただくアクティビティから1日で完結するアクティビティ。そういう物も体験としてご用意させていただく予定です。

続きましてムーミンについてですが、なぜムーミンなのかという事についてお話させていただきます。どこにお邪魔してもなぜムーミンなのかと言われることでございます。今日お集まりの方はたぶんムーミンのアニメーションをご覧になったことがある方が多いと思いますけれど、それ以降何もやっていないのになぜムーミンなのかと本当によく言われますので今日ここでムーミンの市場性についてお話をさせていただきます。ムーミンの作品の世界市場は2015年の段階で600万ユーロ、その内日本のシェアが46%、世界シェアの半分くらいは日本なんです。日本では2012年から劇的に伸びております。ムーミンの女性の年代別認知率は高校生・大学生・社会人では非常に高い認知を誇っております。ムーミンはミッキーやプーさん、スヌーピーとも遜色ない認知度となっております。また女性の購入動向についても海外のキャラクターとは少し負けておりますが、善戦していると思います。国内のキャラクター市場調査によると2010年以降はば横ばい状態です。その中でムーミンが導入されましてムーミンだけが極めて高い成長、ですからムーミンが割って入ったという事になっております。それではなぜこんなにムーミンなのかという事ですが、近年北欧のライフスタイルでありますとか生活用品の販売が著しく伸びております。まあ北欧ブームと言われておりますけれど、日経トレンディの方は昨年北欧というのはブームではなく、一つのジャンルであると宣言頂きました。フィンランドに行きますと空港のムーミンのショップには日本人の女性ばかりです。これは一昨年だと思えますけど日本人の海外旅行が下がったといわれております。そんな中でフィンランドだけが伸びたと聞いております。また北欧を代表するブランドがムーミンのアートな絵柄を商品に使っていただく事によってより一層広がりが見えている。皆さんマグカップは良くご存じだと思いますが、古いものから新しいものまですべて持っている方が千葉県にいらっしゃる女性であります。

2014年になりますけど国内でムーミンの人気を関係者が実感した事例です。作者のトーベヤンソンの生誕100年のイベントとして全国の百貨店・美術展で展開が行われました。展示と物販のエリアに分けて全国展開しました。最初の会場が松屋銀座店で非常に歴史の長いこの百貨店で、過去最高の売り上げを達成しました。一つだけ、あべのハルカスさんについてはそれまで1位だったエヴァンゲリオンを抜けてムーミンは第2位でしたがこれは開催期間がムーミンの方が短かったということでもし長ければ抜いていていたかもしれないという勢いでした。こういう状況が2014年からずっと続いておりまして我々もムーミンは行けるという実感を得ております。

既に2022年まで全国展開のイベントが既に3つ予定されております。近年話題になったものをご紹介させていただきます。ディアゴスティーニさん、1年とか1年半かけて本の購入をしてプラモデルを組み立てていくという事で話題になっておりますけれど、今回ムーミンハウスをスタートされまして今までに

ディアゴスティニさんが取り込めなかった女性層であったりお母さんと子どもであったりという新しい層を取り込めたという事で大変喜んでいて聞いております。先月(1月)ですが、日本郵政さんがムーミンの記念切手を販売されました。これは2015年にも販売されておりまして、当時、我々が使う62円切手を除くと全ての記念切手の中で一番売り上げた切手なんです。それで日本郵政がそれじゃ、もう一度やろうという事で今年も発売され大変好調に売れていると聞いております。次にキャラクターを持っているライセンスですけれども、トーベヤンソンの姪っ子と旦那さんがアジアをもっと成長させたいという事で今この日本の人気、日本を起点にアジア戦略を立てていきたいと聞いております。中でも彼らが注目したのは日本で流行ったものをアジアの各国に持ち帰って流行りにしていくという傾向がある為です。その活動の最初は2015年ですが中国のランキングでトップ10に入ったことです。これはインバウンドの話にもつながるのですが、日本で成功しているムーミンのビジネス、ムーミンカフェ、ムーミンのお店がアジアに進出して、ファン層を広げております。これはまだまだ計画があるようで、お店も増えるようです。西武鉄道などはインバウンドに以前から注目し、台湾で独自にプロモーションをしており、実は飯能市にムーミンの公園というのが以前からあり、そこに西武鉄道を使って訪れるという仕組みを作っています。

それではようやくムーミンバレーパークにてご紹介させていただきます。ムーミンバレーパークはパーク内の一番奥がムーミン谷となります。ムーミンバレーの入り口は『始まりの入江』と私たちは呼んでおります。入場ゲートを入りますとパンケーキのお店があります。これはムーミンにはパンケーキが欠かせなくて楽しいことがあったりするといつもママがパンケーキを作ってくれるという事があり、そのパンケーキがみんな大好きであるという事でパンケーキでお出迎えというコンセプトでこのお店があります。またここには販売できる全ての商品を取りそろえたショップをここに作る予定でおります。そしてこのゾーンを更に進んでいくと『水浴び小屋』、ここもムーミンには欠かせないスポットで夏場ムーミンたちが水浴びをしに行くところです。この水浴び小屋の中を覗いていただくと水着や浮き輪などを展示してあり楽しんでいただくという事になっております。また奥に進んでいただくとエンマの劇場があり、そこで毎日数回ミュージカルを上演予定です。そして更に進むとムーミンハウスが見えてきます。ムーミンハウスというのは作者が何階に何があつてとか誰が住んでいてという細かなスケッチが無いんですね。そこで我々スタッフが物語を読んで、その中から情景をくみ取り抽出して作り上げており、現在基礎工事をやっております。我々元々は多くの人に見ていただくと考えていたのですが、この、ムーミンハウスだけは忠実に作ってしまったため、多くの人に見てもらう事が出来ないのですが、それでもムーミンの世界を楽しんでいただくという事で、体験できる人は少ないですけれどもきちんと作ろうという事で設計図を作りました。この隣の建物が展示施設で3階建てになっており、メツァ全体でも一番大きな建物となっており、奥行50m位あります。お客様に中に入っていただくと右側に世界最大級のムーミンショップを計画しております。左側にはパーティを想定したレストランを予定しております。そしてお客様はそこを通り抜け3階に上がっていただきます。3階には小さなお子様やムーミンをあまり知らない方でもわかりやすいインタラクティブな装置を使ってムーミンの世界を感じ、知っていただくというフロアになっております。そこから2階へ降りて展示スペースになっているのですが、トーベヤンソンの原画ですとかトーベヤンソン本人にスポットを当てた物を展示しております。その奥に海のスペースという事でムーミンパパは冒険が好きでその冒険を体験していただくものとして大型スクリーンでの映像をご

用意する予定です。そしてその奥に灯台というように作っております。簡単ですが、ムーミンバレーの概況でした。

次に私たちが今までのテーマパークの開発と違うであろうという所をご紹介させていただきます。私ども単に一企業として飯能市にテーマパークをやろうという気はなく、地域と連携して地域の資産になる様なものを作っていきたくらい開発をスタートさせていただいております地域との連携という事で飯能市には昨年20年を迎えた子供たちのあけぼの子どもの森公園というのがありました。実は飯能市は20年前から実際に作者・ライセンスと手紙のやり取りをしており是非あなたの公園を作りたいと申し出されておりました。そして私たちが参画し、この公園に作者の名前を関するという事でライセンスから許可を頂きました。ですので飯能市にはムーミンのテーマパークとトーベヤンソンの公園が実在する形となります。飯能市さんとは今後お互いに盛り上げていこうという事で確認しております。続きましては教育機関との連携という事で駿河台大学と協定し色々な形で私どもの施設を使わせていただくという事で決まっております、2000年からは私どもで一コマ授業を持たせていただけることになっており、テーマパーク論なのかライセンス論なのかを講義させていただく予定です。あと飯能市の教育委員会とも連携しております、体感プログラムを考えております。また、西武鉄道さんとも連携し、西武鉄道さんでは飯能駅はまだきれいなのですが、そちらを北欧デザインにしたいという事で北欧のデザイナー13社でコンペをして1社にきまりまして来年3月竣工予定で飯能が北欧チックな駅に生まれ変わります。

最後になりますが、地方創成という事をお伝えします。地域と連携して地域の資産になるようなものを作っていきたくらいということでテーマパーク建設ですと大手ゼネコンとなりますところですが、私どもは地元の企業28社で建設を進めています。資金面でも地元信用金庫など5行で大型融資して頂いています。駅からのシャトルバスも地域のバス会社3社となっております。ふるさと納税は飯能市単独のころは年間397万円でしたがムーミンのオリジナルグッズを提供したところ昨年は1億7600万円、今年は2億5000万円と地域貢献させていただいております。正社員70名従業員800名の雇用創出をする様進めております。

以上でございます。ご清聴ありがとうございました。

謝 辞

帯広RC 國枝千秋 会長

大林先生におかれましては今日は本場にありがとうございました。

メツァの取り組みという事で心の豊かさとか6つの体験価値という事で色々取り組んでいることをご紹介いただきありがとうございます。



最後の方で少しお時間が少なくなってしまう、ムーミン物語さんで取り組んでいらっしゃる地域との連携という部分がちょっと短くなりましたけども色々なヒントをいただいたと思いますので我々ロータリアンも今日のお話を参考にさせていただきますながら、この十勝・帯広のロータリアンとして地域に貢献できるように頑張っていきたいと思っております。

これからも健康で秋の開業にむけて頑張ってください様、祈念して心より御礼とさせていただきます。

本日はありがとうございました。

講師退場
閉会宣言
点 鐘

先導 帯広南RC 佐藤淳一 副会長
帯広南RC 岩原道直 SAA
帯広南RC 出村行敬 会長